



社協 はこね

編集・発行
社会福祉法人 箱根町社会福祉協議会
〒250-0311 箱根町湯本855
電話 0460-85-9000
FAX 0460-85-6888
e-mail hakosha-vc@poem.ocn.ne.jp
ホームページURL <http://www.hakone-shakyo.jimusho.jp>

住民主体の地域福祉活動 誕生!!

地域の困りごと解決します。

「大平台あじさいの会」

「大平台あじさいの会」について

Activities of the people,
by the people,
for the people.



大平台あじさいの会とは？

大平台あじさいの会は、自治会、民生委員、ボランティアなど住民の方々によって構成され、4月から大平台地区で、「地域の困りごとは、地域で解決していく」を始める住民主体の団体です。

大平台あじさいの会の結成まで

①大平台アンケート調査の実施

生活支援ボランティアの創設を検討していく中で、地域の困りごとを解決していく仕組みと地域にあった活動を住民の方々と共に創設していくことを目的に、社協と自治会の皆さんの協力のもと困りごとアンケート調査を実施しました。

②アンケート結果の共有

アンケート調査の結果を自治会、住民の皆さんへ公開し、地域の困りごとの共有を行いました。

③地域の困りごとの解決に向けた取り組みの検討

困りごとを抱えた方を具体的に把握していくことを目的に、自治会と社協の共同で「困りごと相談会」の開催や、より地域にあった方法を検討するため、生活支援サービスの先進的な取り組みを行っている町外の団体のもとへ自治会役員、民生委員とともに訪問し、困りごとの解決方法のヒントをいただきました。そこで、その取り組みを参考に大平台地区において生活支援サービスを実施することとなりました。



2月の打ち合わせの様子です！

○結成までの主な流れ

- 平成28年3月 アンケート配布
- 4月～5月 アンケート回収・集計
- 6月～8月 地域の状況・ニーズを自治会や住民の方々と共有
今後の進め方について自治会役員と打ち合わせ
- 11月 「大平台困りごと相談会」の実施
- 12月 「ささえあい久野・ひまわり会」の生活応援隊を訪問
- 平成29年1月 生活支援サービスのご案内及びお手伝いができる方の募集開始
- 2月 生活支援サービスの実施に向けての打ち合わせ
「大平台あじさいの会」結成

生活支援サービス利用案内

○どんな人が利用できるの？

大平台地区に居住し、本人または家族が高齢・病気・出産・育児などの理由により、日常生活に支障があり、支援を必要とする人です。

○どんなサービスが受けられるの？

以下の①～③のサービスが受けられます。

- ①日常支援活動……電球の交換、家具の移動、草むしり、買い物など
- ②訪問活動……話し相手、見守り、外出の付き添いなど
- ③ゴミ出し

※上記のサービス以外でもお手伝いできる場合や、上記のサービスでもお手伝いできない場合があります。

○利用料金はかかるの？

サービスは有料です。以下の利用料がかかります。

- ①日常支援活動 1時間 1人 400円
- ②訪問活動 1時間 1人 400円
- ③ゴミ出し 1回 100円

※交通費がかかる場合は、実費を利用者に負担していただきます。

○利用日や時間については？

あじさいの会協力者と自治会がご自宅を訪問し、打ち合わせを行います。内容によっては、電話連絡のみで行う場合もあります。

○申し込み方法（お手伝いできる方も募集中!!）

①利用申込

電話またはFAXで受け付けます。
〈お申し込み先〉 大平台自治会
〈受付時間〉 随時

②お手伝いできる方（有償ボランティア）も募集しています。

現在、協力者（お手伝いができる方）は17名の方に登録していただいています。
引き続き、協力者の募集を行っていきます!!